

第189回理事会が開催されました。

12月4日（火）に第189回理事会が静岡市内のクーポール会館において開催されました。主な議題は、報告事項として中央情勢や事業状況について、審議事項として平成30年度の予算執行状況・決算見込み、平成31年度の保健事業や保険料率について検討されました。

健保組合を取り巻く環境は依然として厳しい状況であり、保険料収入の伸び悩みや平成20年度から始まった高齢者医療制度への支援金・納付金等の過重な負担から全国の健保組合の6割が赤字決算となっています。当健保組合の財政状況は、医療費は前年度より増加していますが、支援金・納付金額は前年度より減少しています。今後とも加入員の皆様の健康保持・増進を図るため精一杯努力をしていく所存ですので、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

花粉症対策2019 春の花粉飛散予測

東海地方は例年と比べやや多く、前年と比べ少ない飛散に 花粉症は早めの対策を

いよいよ花粉症のシーズンがやって来ます。2月以降から徐々に花粉飛散量が増えていきますので早めの対策をとりましょう。毎年花粉症で悩む方は、スギ花粉が飛散する1～2週間前から対策をしておくのがおすすめです。症状が出る前に薬の服用を開始する「初期療養」は、症状が出てから薬を服用する「導入療法」に比べ症状が出る時期を遅らせたり、症状を軽くすることができます。花粉を近づけない、花粉に近づかない行動が花粉症シーズン対策の基本です。体調管理も花粉症への抵抗力をアップさせるため有効です。今年も早めの対策で準備を万全にしておきましょう。

花粉症の薬にもジェネリック医薬品を

ジェネリック医薬品には花粉症に効く薬もあります。花粉症の場合、薬を使用する期間は年間でも数か月におよびます。家族のうち数人が花粉症の薬を服用している場合は薬代もかさみます。医療費の負担を減らすためにもジェネリック医薬品に切り替え薬代を節約しましょう！

インフルエンザ、全国流行入りしました 2018-2019

国立感染症研究所は14日、今季のインフルエンザの全国的な流行が始まったと発表があり、3～9日の一週間に全国で推計約6万3千人が医療機関を受診し、12月上旬の流行入りは例年並みとのこと。例年、1月末から2月上旬にかけて流行のピークとなりますので十分注意しましょう。

健保組合ではインフルエンザの予防接種を受けた方を対象に一人につき千円の補助を行っています。ぜひこの機会に予防接種を受けましょう。

扶養者資格の再確認にご協力をお願いします。

この調査は、被扶養者の適正な認定や保険給付及び健保組合の財政に大きな影響を受ける高齢者医療制度への納付金・支援金支出の適正化を図るための重要な調査です。未提出の場合は大至急提出をお願いします。

健康診断・人間ドック・特定健診の申込みはお済みですか？

今年度の健診のお申込みはされましたか？健保組合では健診の費用の一部について補助を行っています。まだ申込みをされていない事業所様はお早めに提出をお願いします。申込方法は下記のとおりです。

健康診断	事業所単位で申込書・申込名簿を作成し、健保組合に提出して下さい。
人間ドック	ご希望の病院に予約を取り、予約内容を「人間ドック申込書」に記入して健保組合に提出して下さい。「人間ドック受診券」を発行します。
特定健診	「特定健康診査受診券」を対象者の自宅に送付してありますので、ご希望の病院に予約を取り当日、受診券・保険証を持参して受けて下さい。